

令和4年8月19日

栗東市長 野村 昌弘 様

滋賀県栗東市安養寺190番地
栗東生活支援協議会
会長 竹 脇 義 成

未来へつなぐ市民活動応援事業団体登録申請書

支援希望団体として登録を受けたいので、未来へつなぐ市民活動応援事業補助金交付要綱第3条第1項の規定により、関係書類を添えて申請します。

団体名（ふりがな）	栗東生活支援協議会（りっとうせいかつしえんきょうぎかい）		
主たる事業所	所在地 〒520-3015 滋賀県栗東市安養寺190番地 栗東市社会福祉協議会内		
担当者連絡先	氏名（ふりがな） 瀬河 瑞貴（せがわ みずき）・本間 由樹（ほんま ゆき）		
	電話番号 077-554-6105	FAX 番号 077-554-6106	
	E-Mail	連絡希望手段・時間帯 電話 平日 8:30~17:15	
ホームページ	http://furusapo-ritto.com/		
団体設立年月日	平成31年3月14日	会員数	法人 70 企業・団体、個人 30 人 特別会員 21 団体
活動目的	市内において生活や経済面で課題をかかえる家庭や子どものために、心ある団体や市民によって「子ども食堂」などの支援活動がおこなわれています。いずれの活動も限られた資金で運営されており、これらの支援を継続していくためには安定的なしくみや財源の確保が必要となっています。 上記の活動を応援するため、市内の奉仕団体三者（栗東ロータリークラブ・栗東ライオンズクラブ・栗東青年会議所）が呼びかけ人となって、諸団体、企業、市民等と連携し、「ふるさと生活サポート応援隊」を立ち上げ、多方面にわたる支援活動を展開しているところですが、このコロナ禍や物価高騰下において、支援の必要な家庭や子どもは増加していることから、多方面からの支援をおこない、安心して生活できるまちづくりのため官・民協働で活動をおこなっていきます。		
事業概要	① 緊急食料バンク 会員をはじめ企業や市民から寄せられた食糧等を、子ども食堂や、食事に困っておられる方・世帯にお渡しします。 ② 活動資金の助成 日々の生活に課題を抱える方々が安心して生活できるように支援する取り組みや活動に対して、助成金を交付します。 【R6年度以降の追加事業】 少額緊急つなぎ資金の貸与、就労体験等の諸事業 他		
登録要件	☒ 支援希望団体の登録要件（未来へつなぐ市民活動応援事業補助金交付要綱第6条を全て満たしている）		
目標寄附額	5,000,000円（令和6年度総事業費 6,000,000円）		

団体登録事業計画書

活動場所	栗東市内（事務局 栗東市安養寺１９０番地 栗東市総合福祉保健センター内）
解決したい地域の現状や課題	・地域の子どもたちの中には、家庭が経済的に厳しかったり、様々な理由から、学校給食を頼りにしたりして生活している子どももいます。そのような子どもたちを含め、地域の見守りやつながりづくりのため、市内で１０か所の「子ども食堂」が実施されていますが、いずれも運営資金等に苦慮されており、これらを継続していくために、安定した財源が必要とされています。 ・現在、新型コロナウイルスの感染拡大が社会や経済活動に大きく影響し、就労の時短や日数の縮減、職場解雇等で収入が落ち込んだ家庭や、物価高騰により支出が増えたことにより、支援を必要とする方や世帯が増えています。そのような家庭では、その日の食事にお困りであったり、子どもの学用品が十分に揃えられなかったり、という現状もあります。 このような社会のさまざまな領域で生じている生活不安の解消や、制度の狭間に置かれている課題については、早急な対応が必要なものもありますが、行政の施策にも一定の制約があるため、民力を活用した官・民連携の総合的且つ効果的な取り組みが求められています。
今後の事業予定	① 緊急食料バンク事業 緊急時における食材等の確保や提供がより円滑に実施できるよう、継続して取り組みを進めます。 ・自立相談支援、フードバンク等関係機関と連携し、食糧支援を入口として必要な支援につなげます。 ・市内の店舗や公共機関と連携し、フードドライブ、フードパントリーの仕組みを構築していきます。 ② 活動資金助成事業 篤志（団体）による支援活動がより充実・発展するよう、継続して取り組みを進めます。 ・社会福祉協議会と連携し、子ども食堂等の継続支援と新規立ち上げを応援します。 ・関係機関と連携し、生活困窮世帯や不登校の子どもやひきこもり状態にある方等について、フリースペースや子ども食堂を活用した居場所づくりに努めます。 【R6年度以降の追加事業】 ・少額緊急つなぎ資金貸与事業 生活福祉資金等貸付事業の対象外事案かつ緊急的な事象に対し、少額の貸与をおこないます。 ・ヤングケアラーやひきこもり状態にある人への支援事業 市民への啓発として、講演会もしくはフォーラムの開催、また当事者やその家族、支援者向けの教室や居場所づくり、または助成をおこないます。 ・女性の貧困対策事業 コロナ禍等により女性の貧困がクローズアップされており、その支援のために女性の居場所や相談の機会を設けます。 ・就労体験事業等 本会会員企業と連携し、青少年の就労体験を実施し、地元での就職につなげるとともに、住み慣れた地域で安定した生活ができるよう支援します。

期待される効果	・生活困窮家庭への支援 生活格差の拡大やひとり親家庭の増加などにより、支援を必要とする家庭が増えています。特に、新型コロナウイルス禍による就労環境の変化や職場の解雇などにより生活困窮家庭への対策が、ここ数年喫緊の課題となっています。こうした社会事情に鑑み、生活支援物資の供給や緊急資金の融通等は、窮状の克服と明日への活力の醸成に資するものと思われます。 ・子どもの健康と健全育成 現在、市内で実施されている10か所の子ども食堂に参加している子どもたちには、コンビニ弁当を一人で食べている子やゲームセンター、公園などで遅くまで過ごす子どももいると聞き、心と身体の健康が懸念されています。 「子ども食堂」は、地域の大人と不特定多数の子ども達が膝を交えて食事をする事で、集いの楽しさや団体行動のルール等が学べる憩いの居場所ともなっています。 また、ひきこもりや虐待、また近年言われるヤングケアラー等の子どもたちには、関係機関との連携のもとに、「子ども食堂」への参加を促すことで、解決の糸口が共有できるものと考えます。 ・互助の精神風土の醸成 「ふるさと生活サポート応援隊」では、家庭生活の安定や子どもの健全育成など“生きる力”を応援するさまざまな取り組みを進めています。なかでも、会員の事業所での就労体験は、青少年の人間性の錬成と地域の将来を担う職業人の育成にもなります。 こうした取り組みを通して、市民には支援を必要とする人には気負いなく手を差し伸べる福祉の心が育まれ、地域には互助の精神が社会風土として根づいていくことが期待されます。
事業実施体制	【会長】竹脇義成 (RC) 【副会長】森 泰伸 (LC)・吉仲正和(JC)・平田善之(社協) 【理事】高畑 修(RC)・長谷茂徳(RC)・澤 幸司(LC)・内山峻吾(JC) 伊丹正治(社協)・朽木徳寿(草津保護区保護司会栗東支部) 奥村 猛(栗東市民児協連)・三浦 滋(栗東市 BBS 会) 【監事】作田 晃 (JA レーク滋賀) 【顧問】神谷廣幸 (RC) 【事務局担当】瀬河瑞貴・本間由樹 (社協)
事業のPR方法 (寄附の獲得)	① 本会役員より、会員の法人・団体の代表者に対して協力依頼をします。 ・法人会員の関係者への働きかけ ・各団体の会合等における本会事業の概要説明 ② 広報媒体により、啓発活動を実施します。 ・啓発チラシ、パンフレット等によるPR ・ホームページによるPR

自立的・継続的に活動していくための工夫	① 組織体制の拡充に努めます。 ・会員の増強（財政力の強化） ・法人会員と連携して、事業の継続支援 ・未来へつなぐ市民活動応援事業とふるさと納税の啓発 ② 広報啓発活動を充実します。 ・広報誌（栗東ふくし、市広報誌、その他関係機関の広報誌）への掲載 ・ふるさと生活サポート応援隊のチラシの拡充、機関紙の発行 ・ホームページの効果的活用 ③ 各種人道的奉仕イベントを実施（参加）します。 ・ボランティアなごやかまつり等、イベントでの啓発活動 ・各種支援団体等の交流イベント、事業の企画・開催等
申請事業に対する助成金や委託料等財源確保の取組み	・会員募集 （法人会員 1 口 10,000 円、個人会員 1 口 5,000 円、特別会員 1 口 10,000 円 以上任意）

収支計画書（令和6年4月 ～ 令和7年3月）

【収 入】

科 目	内 訳	金 額
補 助 金	未来へつなぐ市民活動応援事業補助金	補助目標額 円 4,000,000
自 己 資 金 (会 費 等)	会費（法人会員 90、個人 30、特別会員 10）	1,500,000 円
寄 附 金	第三者寄附	500,000 円
収 入 合 計		6,000,000 円

【支 出】

科 目	内 訳	金 額	
		対象外経費	対象内経費
報 償 費	女性の居場所スタッフ、相談員謝礼等	円	220,000 円
補 助 金 等	子ども食堂、フリースペース等助成金、少額 緊急つなぎ資金貸与等	円	2,500,000 円
消 耗 品 費	封筒、コピー用紙等	円	700,000 円
印 刷 製 本 費	広報、チラシ印刷、コピー・印刷料金、会員 パネル等	円	600,000 円
食糧費及び食材費	緊急食糧購入、役員会等会議お茶代等	10,000 円	590,000 円
通 信 運 搬 費	切手、郵送費用等	円	50,000 円
手 数 料	助成金等振込手数料	円	20,000 円
保 険 料	ボランティア保険加入料	円	10,000 円
委 託 料	事務委託料	円	700,000 円
材 料 費	ボランティアまつり、研修等	円	600,000 円
支 出 合 計		10,000 円	5,990,000 円

収支計画書（令和7年4月 ～ 令和8年3月）

【収 入】

科 目	内 訳	金 額
補 助 金	未来へつなぐ市民活動応援事業補助金	補助目標額 4,000,000 円
自 己 資 金 (会 費 等)	会費（法人会員 90、個人 30、特別会員 10）	1,500,000 円
寄 附 金	第三者寄附	500,000 円
収 入 合 計		6,000,000 円

【支 出】

科 目	内 訳	金 額	
		対象外経費	対象内経費
報 償 費	女性の居場所スタッフ、相談員謝礼等	円	220,000 円
補 助 金 等	子ども食堂、フリースペース等助成金、少額 緊急つなぎ資金貸与等	円	2,500,000 円
消 耗 品 費	封筒、コピー用紙等	円	700,000 円
印 刷 製 本 費	広報、チラシ印刷、コピー・印刷料金、会員 パネル等	円	600,000 円
食糧費及び食材費	緊急食糧購入、役員会等会議お茶代等	10,000 円	590,000 円
通 信 運 搬 費	切手、郵送費用等	円	50,000 円
手 数 料	助成金等振込手数料	円	20,000 円
保 険 料	ボランティア保険加入料	円	10,000 円
委 託 料	事務委託料	円	700,000 円
材 料 費	ボランティアまつり、研修等	円	600,000 円
支 出 合 計		10,000 円	5,990,000 円

収支計画書（令和8年4月 ～ 令和9年3月）

【収 入】

科 目	内 訳	金 額
補 助 金	未来へつなぐ市民活動応援事業補助金	補助目標額 円 4,000,000
自 己 資 金 (会 費 等)	会費（法人会員 90、個人 30、特別会員 10）	1,500,000 円
寄 附 金	第三者寄附	500,000 円
収 入 合 計		6,000,000 円

【支 出】

科 目	内 訳	金 額	
		対象外経費	対象内経費
報 償 費	女性の居場所スタッフ、相談員謝礼等	円	220,000 円
補 助 金 等	子ども食堂、フリースペース等助成金、少額 緊急つなぎ資金貸与等	円	2,500,000 円
消 耗 品 費	封筒、コピー用紙等	円	700,000 円
印 刷 製 本 費	広報、チラシ印刷、コピー・印刷料金、会員 パネル等	円	600,000 円
食糧費及び食材費	緊急食糧購入、役員会等会議お茶代等	10,000 円	590,000 円
通 信 運 搬 費	切手、郵送費用等	円	50,000 円
手 数 料	助成金等振込手数料	円	20,000 円
保 険 料	ボランティア保険加入料	円	10,000 円
委 託 料	事務委託料	円	700,000 円
材 料 費	ボランティアまつり、研修等	円	600,000 円
支 出 合 計		10,000 円	5,990,000 円

「ふるさと生活サポート応援隊」
栗東生活支援協議会 会則

第一章 総 則

(名 称)

第1条 本会は、栗東生活支援協議会と称す。

(主たる事務所)

第2条 本会は、主たる事務所を滋賀県栗東市に置く。

第二章 目的及び事業

(目 的)

第3条 本会は、栗東市及びその周辺に立地する社会福祉を目的とする団体・個人並びに福祉活動に理解ある企業等をもって組織し、社会福祉法人栗東市社会福祉協議会（以下「社協」と称す。）と連携し、栗東市内において生活に課題をかかえる家庭や、とりわけ次代を担う青少年を対象に、資金・物資・労力・技術及び情報等をもとに支援活動を行う。もって、市民生活の安定向上に資することを目的とする。

(活動の方法)

第4条 本会は、第3条の目的を達成するため、次の方法で活動を行う。

- (1) 支援が必要な方に対する食材の提供や、生活支援並びに子ども食堂に関する支援活動については、直接的には社協が窓口となって担当し、本会は後方支援として活動する。
- (2) 社協で対応しきれない状況が生じたときには、会員の法人等を通じて活動することがある。
- (3) 活動の内容は、会員を始め、関係機関からの寄付金・物資・労力提供をもってこれに充てる。

第三章 会 員

(入 会)

- 第5条 本会の目的に賛同し、所定の入会申込書を提出のうえ、理事会の承認を受けたものを会員とする。

(経費等の負担)

- 第6条 会員は、総会で別に定める年会費を納入するものとする。
なお、本会事業運営上、理事会の承認を経て、会費を免除する特別会員を置くことができる。

(退 会)

- 第7条 入会は、事業の性質上、中期的な取り組みが求められることから、設立より5年間は会員が継続されることを了承したものとみなす。なお、5年後の継続解除後の退会は、理事会に退会届を提出し、任意に退会することができる。

(除 名)

- 第8条 会員が、本会の名誉を棄損し、若しくは本会の目的に反する行為をなし、又は会員としての義務に違反するなど除名すべき正当な事由があるときは、理事会の決議により除名することができる。

(会員の資格喪失)

- 第9条 会員が次の各号のいずれかに該当するとき、その資格を喪失する。
- (1) 退会したとき
 - (2) 成年被後見人又は被保佐人になったとき
 - (3) 死亡、若しくは失踪宣言を受けたとき
 - (4) 2年以上会費を滞納したとき
 - (5) 除名されたとき
 - (6) 総会員の同意があったとき

第四章 総 会

(総 会)

第10条

本会の総会は、定時総会と臨時総会とし、定時総会は3月及び毎事業年度の終了後2か月以内に開催する。臨時総会は、理事会の決議により必要に応じて開催する。

(開催場所)

第11条

総会は、原則として主たる事務所の所在地において開催する。

(決議の方法)

第12条

総会の決議は、会員の過半数の出席をもって成立し、その議決権の過半数をもってこれを行う。

(議 長)

第13条

総会の議長は会長があたる。会長に事故あるときは副会長がこれにあたる。

第五章 役 員

(役 員)

第14条

本会に次の役員を置く。役員の任期は1か年とする。

会 長	1名
副会長	3名
理 事	若干名
監 事	1名

(理事会)

第15条

理事会は年数回開催することとし、また会長が必要と認めたときには臨時理事会を開催することができる。

第六章 計 算

(事業年度)

第16条

事業年度は毎年4月1日から翌年3月31日までに1年間とする。

付 則

本会則は、平成31年4月1日より施行する。

令和3年度 栗東生活支援協議会 事業報告

令和3年度においても、前年度からの新型コロナウイルス感染拡大の影響により、生活の基盤となる住まいや食事について課題を抱える方や世帯が増えていることから、社会福祉協議会の緊急特例貸付の申請や生活の困窮を訴える声が数多く寄せられています。

本会ではこうした状況に鑑み、そのような方や世帯、そしてその家庭の子どもたちが安心して学業に励み、交遊の機会がもてるよう、市当局や社協と連携・協働しながら、その時々求められる支援をきめ細かく実施してきました。

また、このような支援を継続的に実施していくために、新たに制度化されたふるさと納税を活用した「未来へつなぐ市民活動応援事業」に事業申請するほか、本会事業の賛同者の更なる拡充に努め、活動資金づくりと組織力の強化に取り組みしました。

【事業経過報告】

① 各種会議等の開催、出席

第1回理事会 日 時： 令和3年6月21日

(新型コロナウイルス感染拡大の影響により書面審議)

内 容： 令和2年度 事業報告、決算報告

令和3年度 事業計画(案)、予算(案)

結 果： 意思表示書12名の承認により、決定された。

通常総会 日 時： 令和3年7月5日

(新型コロナウイルス感染拡大の影響により書面審議)

内 容： 令和2年度 事業報告、決算報告

令和3年度 事業計画(案)、予算(案)

結 果： 役員会の承認をもって、総会決議とすることで同意が得られた。

その他 ★「令和3年度 第1回りっとう子ども食堂連絡会」

日 時： 令和4年1月6日(木) 14:30～

場 所： 栗東市総合福祉保健センター

※ 竹脇会長 出席

★「未来へつなぐ市民活動応援事業」

● 成果報告会サポート講座【オンライン(ZOOM)】

日 時： 令和4年1月25日(火)14:30～

場 所： 栗東市総合福祉保健センター

※ 事務局 山中・瀬河 出席

● 成果報告会【オンライン(ZOOM)】

日 時: 令和4年3月5日(木)14:00~

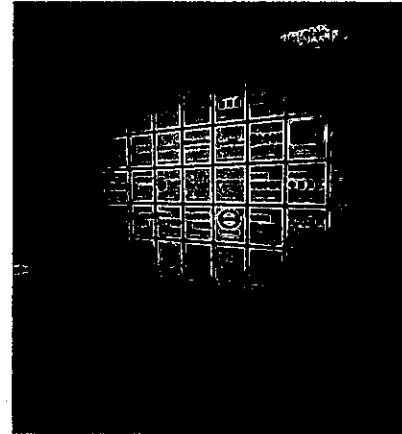
場 所: 栗東市総合福祉保健センター

※ 事務局 山中・瀬河 出席

② 会員の増強と広報・啓発

多くの法人、企業、個人の方々にご理解とご入会をいただけるよう、ホームページの更新、パンフレット・啓発バッグを作成、マスメディアへの情報発信に努めた

- ★ 法人会員 66企業・団体 664, 775円
- ★ 個人会員 21名 103, 240円
- ★ 特別会員 16団体



③ 支援メニュー充実の検討と実施

設立3年目となり、子ども食堂への継続的な活動費助成を実施するとともに、コロナ禍により活動が自粛されていた中で、子どもたちの笑顔を取り戻してもらおうと、「出張★子ども食堂」等を企画、実施した。

- ◆ 子ども食堂への活動費助成 6件 495,000円

◆ 「出張★子ども食堂」

全日本司厨士協会滋賀県本部(事務局:ホテルポストンプラザ草津)と協働し、市内各子ども食堂で一流シェフに料理をふるまっていただくほか、テイクアウト弁当を提供

第1回 (R3. 6月~8月) 7食堂 232食

第2回 (R4. 3月~4月) 7食堂 246食



◆ 「ふるサポ安心便」

「女性の貧困」「生理の貧困」の支援の一つとして、衛生用品を提供 98件

◆ 「フードパントリー」



新型コロナウイルスの影響により生活に困窮している世帯等に食料を配布

第1回 (R3. 11月27日) 50名(30世帯)

第2回 (R4. 3月7日~18日) 173名(46世帯)

◆「就学応援便」

高校、大学、専門学校等入学に際して社協の教育支援資金貸付を受けられた方に、参考図書等購入に充ていただくため、図書カードを贈呈

25名 215,000円（高校 5,000円×7名、大学・専門学校 10,000円×18名）

◆「歳末スマイル㊦ごはん」

歳末たすけあい見舞金を申請された世帯に対し、全日本司厨士協会滋賀県本部の協力を得て、シェフによる料理（テイクアウト）を提供 52食

◆「就労支援」

生活支援協議会会員企業にて、就労体験 1名（R3年8月）

◆ 食糧の受入 米、野菜、肉類、カップラーメン、缶詰、お菓子等
主な食糧提供先

- ・市内の子ども食堂実施団体等へ
- ・緊急食糧提供事業による生活困窮者へ 32件



④「未来へつなぐ市民活動応援事業」補助金の申請と活用

ふるさと納税によるご寄付

年 度	寄付件数	寄 附 額 (目標寄附額)	補助上限額 (補助目標額)
令和2年度	43件	4,141,000円 (3,000,000円)	3,054,800円 (2,000,000円)
令和3年度	48件	4,257,000円 (3,000,000円)	3,073,500円 (3,000,000円)

⑤ その他報告事項

栗東ロータリークラブよりサポートセンターの設備備品等の贈呈があった。

- ・業務用冷蔵庫 1台
- ・入口スクリーン
- ・収納棚 2台
- ・電気ストーブ 1台
- ・掃除機 1台
- ・啓発用資材(バッチ)



令和3年度 栗東生活支援協議会 収支決算書

自 2021年4月1日 至 2022年3月31日

一般会計

収入

単位：円

科 目	予算額	決算額	差引増減	備 考
会費	1,000,000	768,015	-231,985	法人会員66企業・団体等 664,775円 個人会員21名 103,240円 (参考) 特別会員 団体 16団体
寄付金	500,000	500,000	0	ロータリークラブ35周年記念事業費 特別会計より繰り入れ
	250,000	180,000	-70,000	ロータリークラブ寄付
	100,000	40,400	-59,600	第三者寄付
補助金	2,000,000	2,000,000	0	栗東市「未来へつなぐ市民活動事業補助金」
助成金	0	0	0	
雑収入	0	17	17	預金利息
繰越金	206,000	206,045	45	
収入合計	4,056,000	3,694,477	-361,523	

支出

単位：円

科 目	予算額	決算額	差引増減	備 考
事業費	1,800,000	495,000	1,305,000	子ども食堂助成金 6団体 ※フリースペース事業未実施により事業費支出減
人件費	300,000	300,000	0	業務支援スタッフ（社協職員）人件費
備品費	200,000	0	200,000	
事務消耗品費	100,000	285,582	-185,582	封筒、コピー用紙他
通信運搬費	45,000	60,908	-15,908	切手代他（フードパントリー等案内）
手数料	10,000	8,710	1,290	振込手数料
保険料	5,000	0	5,000	
印刷製本費	300,000	735,918	-435,918	コピー、印刷料金、啓発バッグ印刷代
食糧費	500,000	204,629	295,371	緊急食糧支援食糧代
材料費	550,000	278,327	271,673	出張★子ども食堂材料費
広報費	106,000	66,000	40,000	ホームページ管理料
予備費	140,000	60,200	79,800	司厨士協会へのお礼、交通費
支出合計	4,056,000	2,495,274	1,560,726	

収入 3,694,477 支出 2,495,274 残 1,199,203

※ 残 1,199,203円は次年度に繰り越します。

令和3年度 栗東生活支援協議会 収支決算書

自 2021年4月1日 至 2022年3月31日

特別会計

収入

単位：円

科 目	予算額	決算額	差引増減	備 考
繰越金	4,500,000	4,500,175	175	
雑収入	0	29	29	定期預金利息
収入合計	4,500,000	4,500,204	204	

支出

単位：円

科 目	予算額	決算額	差引増減	備 考
繰出金 (補助事業取崩)	500,000	500,000	0	ロータリークラブ35周年記念事業費 注1) 令和3年度分一般会計へ繰入
基金積立金 (補助事業留保分)	1,000,000	0	-1,000,000	基金積立
基金積立金 (特別剰余分)	3,000,000	0	-3,000,000	基金積立
雑支出	0	0	0	
支出合計	4,500,000	500,000	-4,000,000	

収入 4,500,204 支出 500,000 残 4,000,204

※ 残 4,000,204円は次年度に繰り越します。

注1)

ロータリークラブ35周年記念事業費として500,000円(1年度分)×5年度分(令和元年度～5年度)=2,500,000円を令和元年度に受領し、毎年度500,000円ずつ栗東生活支援協議会会計に繰り入れます。

基金明細書 (令和2年度より創設)

単位：円

	期首(年度始)	期末(年度終)	備 考
事業基金	1,500,000	1,000,000	ロータリークラブ35周年記念事業費(R4～5年度分)
積立基金	3,000,000	3,000,000	特別会計から支出した留保金、特別剰余金等を基金に積み立て
利息	175	204	定期預金利息
	4,500,175	4,000,204	

※ 基金分については定期預金に預入

令和2年度 栗東生活支援協議会 事業報告

令和2年度においては、とくに新型コロナウイルス感染拡大の影響により、多くの方が減収、失業となられ、このことにより生活の基盤となる住まい、食についてもお困りの方、世帯が想定以上に見受けられることが、社会福祉協議会の緊急特例貸付の申請等を通して、見えてきました。

そのような方や世帯、そしてその家庭の子どもたちが安心して生活していただくことができるよう、生活支援協議会は市や社協と協働し、支援をおこないました。

【事業経過報告】

① 各種会議等の開催

- ・第1回理事会 日時： 令和2年6月1日（新型コロナウイルス感染拡大の影響により
書面審議）

内容： 令和元年度 事業報告、決算報告
令和2年度 事業計画(案)、予算(案)
結果： 意思表示書13名の承認により、承認とする。

- ・通常総会 日時： 令和2年6月22日（新型コロナウイルス感染拡大の影響により
書面審議）

内容： 令和元年度 事業報告、決算報告
令和2年度 事業計画(案)、予算(案)
結果： 役員会の承認をもって総会決議とする。ご意見、ご質問なし。

- ・第2回理事会 日時： 令和2年9月24日（新型コロナウイルス感染拡大の影響により
書面審議）

内容：報告事項
・「令和2年度 未来へつなぐ市民活動応援事業」への団体登録申請について
・子ども食堂への助成について
・監事の交代について
結果：ご意見、ご質問なしのため、承認とする。

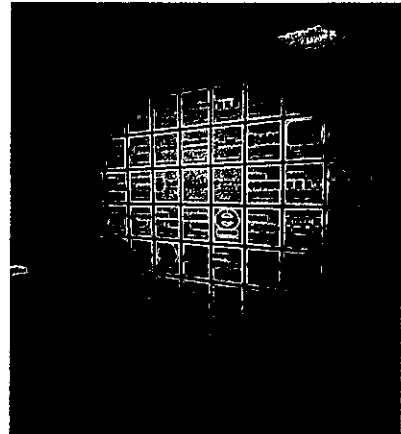
- ・その他 「令和2年度 第1回りっとう子ども食堂連絡会」
日時 令和2年10月29日(木) 10:00～
場所 栗東市なごやかセンター
竹協会長出席



② 加入の依頼と広報・啓発

多くの法人、企業、個人の方々にご理解とご入会をいただけるよう、「栗東生活支援協議会」の新たなパンフレットを作成し、各方面に配布しました。

★法人会員	73企業・団体	744,500円
★個人会員	24名	171,865円
★特別会員	14団体	



③ 支援メニュー充実の検討と実施

本年度は設立2年目であることから、子ども食堂への活動費助成を継続するとともに、コロナ禍における緊急食糧支援事業、また就職活動を応援するためのスーツのリユースや、進学の際の応援を企画し、実施しました。

◆子ども食堂への活動費助成 5件 363,000円

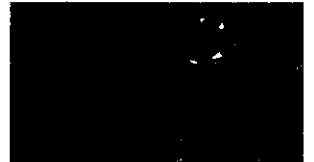
◆緊急食糧支援事業（コロナ禍における必要な方、世帯へ）

第1弾 緊急食糧支援 5月～ 22世帯

第2弾 栗東暮らしの応援便（特別食糧支援） 8月～ 9世帯 22セット

第3弾 " 11月～ 56世帯 179名

◆「スー活」 スーツの収集（試験的に関係機関の職員に呼びかけ） 18着
貸し出し 4名



◆就学応援便 高校、大学、専門学校等入学の際に、社協の教育支援資金貸付を受けられた方に、参考図書等購入に充てていただくため、図書カードを贈呈
18名 155,000円（高校 5,000円、大学・専門学校 10,000円）

◆食糧の受入 米、肉類、野菜、カップラーメン、缶詰、お菓子等

主な食糧提供先

・市内の子ども食堂実施団体等へ

・緊急食糧提供事業による生活困窮者へ 22件

④「未来へつなぐ市民活動応援事業」補助団体申請、承認

栗東生活支援協議会の財政基盤を強化していくため、本会を市内外から応援して下さる方のお気持ち（税金）をいただき、「ふるさと納税」による寄附を本会事業に活用させていただけるよう、しくみづくりを行政に依頼、協議を重ね、実現に至りました。ご賛同いただけるみなさまからのご寄附をもって、今後、子ども食堂助成や各種支援に有効に活用させていただきます。

令和2年度 栗東生活支援協議会 収支決算書

自 2020年4月1日 至 2021年3月31日

一般会計

収入

単位：円

科 目	予算額	決算額	差引増減	備 考
会費	750,000	921,310	171,310	法人会員73企業・団体等 754,445 個人会員24名 166,865 (参考) 特別会員14団体
寄付金	500,000	500,000	0	ロータリークラブ35周年記念事業費 特別会計より繰り入れ
	500,000	250,000	-250,000	ロータリークラブ寄付
	150,000	1,130,310	980,310	第三者寄付(滋賀日野自動車㈱) 1,000,000円、(㈱淡海技研 88,900円 他6件)
助成金	100,000	100,000	0	栗東市社協(栗東市間接補助)
雑収入	0	18	18	預金利息
繰越金	1,332,000	1,332,155	155	
収入合計	3,332,000	4,233,793	901,793	

支出

単位：円

科 目	予算額	決算額	差引増減	備 考
事業費	2,000,000	832,545	1,167,455	各種事業費 467,015 子ども食堂助成金 5団体 363,000 振込手数料 2,530 ※フリースペース事業未実施により事業費支出減 ※子ども食堂中止・休止により助成金支出減
備品費	400,000	19,386	380,614	ホワイトボード購入 ※保冷機器、事務備品はロータリークラブから現物受領
事務消耗品費	50,000	79,328	-29,328	封筒、コピー用紙他 ※緊急食糧支援等の充実による案内諸費用
通信運搬費	32,000	37,428	-5,428	切手代他 ※緊急食糧支援等の充実による案内諸費用
印刷製本費	500,000	54,061	445,939	コピー、印刷料金 ※広報印刷代等、ロータリークラブ負担支出
予備費	350,000	0	350,000	
繰出金	0	3,000,000	-3,000,000	寄附金、剰余金分特別会計へ支出
雑支出	0	5,000	-5,000	会費重複払返金
支出合計	3,332,000	4,027,748	-695,748	

収入 4,233,793 支出 4,027,748 残 206,045

※ 残 206,045円は次年度に繰り越します。

令和2年度 栗東生活支援協議会 収支決算書

特別会計

収入

単位：円

科 目	予算額	決算額	差引増減	備 考
繰入金 (特別剰余分)	0	3,000,000	3,000,000	栗東生活支援協会计から寄附金、特別剰余金分を繰入
補助金 (ロータリークラブ補助金)	2,000,000	2,000,000	0	ロータリークラブ35周年記念事業費 ※注1
雑収入	0	175	175	上記ロータリークラブ補助金200万円に対する利息
収入合計	2,000,000	5,000,175	3,000,175	

支出

単位：円

科 目	予算額	決算額	差引増減	備 考
繰出金 (補助事業取崩)	500,000	500,000	0	ロータリークラブ35周年記念事業費 ※令和2年度分一般会計へ繰入
基金積立金 (補助事業留保分)	1,500,000	1,500,000	0	基金積立
基金積立金 (特別剰余分)	0	3,000,000	-3,000,000	基金積立
雑支出 (預金利息)	0	175	-175	基金積立
支出合計	2,000,000	5,000,175	-3,000,175	

※注1

ロータリークラブ35周年記念事業費として500,000円(1年度分)×5年度分(令和元年度～5年度)＝2,500,000円を令和元年度に受領し、毎年度500,000円ずつ栗東生活支援協議会会計に繰り入れる。

基金明細書 (令和2年度より創設)

単位：円

	期首(年度始)	期末(年度終)	備 考
事業基金	2,000,000	1,500,000	ロータリークラブ35周年記念事業費(R3～5年度分)
積立基金	0	3,000,000	特別会計から支出した留保金、特別剰余金等を基金に積み立て
利息	0	175	定期預金利息
	2,000,000	4,500,175	

※基金分については定期預金に預け入れ



フリースペースにじ（栗東すみれ園）

＊「フリースペース」とは・・・地域には、さまざまな事情から学校に行きづらくなったり、家庭の中に安らぎがなかったり、子どもらしく大人に甘えることができずにいる子どもたちがいます。

こうした「さびしさ」や「しんどさ」を抱えている子どもが夜の居場所として、地域の社会福祉施設等において、地域のボランティアなどの大人との関わりの中で過ごします。

あたたかいごはんとお風呂があって、子どもと信頼できる大人と安心して過ごせる居場所です。

栗東市内には

子ども食堂 8ヶ所

フリースペース 1ヶ所 あります。

（令和3年3月現在）

● 支援ボランティアの人材バンク

● 就労体験事業

● 就職活動支援

● 緊急つなぎ資金貸付事業

等

栗東生活支援協議会への ご入会をお願いします！

栗東生活支援協議会（ふるさと生活サポート応援隊）は、住民のみなさん、ボランティアや市民団体、企業のみなさんから寄せられた会費、市・各団体からの補助金、寄附金を財源として運営しています。

援助を必要とされる人たちの願いに応えるには、資金をはじめさまざまな「力」が必要となります。

本協議会にご入会いただき、それぞれの立場でご支援・ご協力くださいますようお願いいたします。
ご協力いただきました会費や寄附金は、「緊急食糧バンク」、子ども食堂等への「助成事業」、「就労支援事業」「緊急つなぎ資金貸付事業」等に活用させていただきます。

また、会費以外にもお米や缶詰など、物品のご寄附も随時募集しています！

会員区分	年会費
法人会員（企業・事業所）	1口 10,000円
個人会員	1口 5,000円

お問い合わせ

栗東生活支援協議会

【事務局】〒520-3015 滋賀県栗東市安養寺190番地
栗東市社会福祉協議会内

☎ 077-554-6105 FAX 077-554-6106

ふるさと生活サポート応援隊 ～栗東生活支援協議会～

栗東生活支援協議会

検索



ふるさボマスコミキャラクター
おうえんちゃん

栗東生活支援協議会とは

生活や経済面で課題をかかえる家庭や子どものために、市内のさまざまな団体や機関、市民による子ども食堂などの支援活動が展開されています。いずれの活動も限られた資金のもとで実施されており、これらの支援を継続して届けるには、安定したしくみや財源の確保が課題となっています。

次代を担う青少年が家庭環境などに左右されることなく、ひとしく将来への夢を描くことができるよう、栗東ロータリークラブ、栗東ライオンズクラブ、栗東青年会議所の3団体が呼びかけ人となって、市内の団体、機関、企業、ボランティア、市民のみなさんと連携して「栗東生活支援協議会（ふるさと生活サポート応援隊）」を組織しました。

ふるさと生活サポート応援隊は どんな取り組みをしています！

● 緊急食糧バンク

みなさまからご寄附いただきました食糧、まだ食べられるのにさまざまな理由で処分されてしまう食品を、食事に困っておられる方や有効に活用いただける団体にお渡しします。

● 活動資金助成事業

【例】子ども食堂、フリースペースなど

市内において、子どもたちや生活にお困りの方が安心して生活できるように支援する取り組みや活動に対して、助成金を交付します。



はるにし子どもカレー食堂

＊「子ども食堂」とは・・・地域ぐるみで子どもを大事にする垣根のない居場所として、ご飯を食べべたり、宿題をしたり、遊んだり等、子どもが安心して過ごせる場所を、地域の人々の想いと工夫でつくる事業です。

“ごはん”を通じてみんながつながり、地域がつながり、寂しさやしんどさを抱える子どもを地域で見守り、育てていく場です。

ふるさと生活サポート応援隊（イメージ図）

子ども食堂・
フリースペース

生活困窮者への
飲食料品、物品等の
提供支援

- 実施団体への運営資金の助成
- 食材、物品等の提供
- 実施場所の提供
- 人的支援

就労支援

- 職場体験等

緊急つなぎ
資金貸付事業

フリースペース事業等、
子どもの支援に関するボランティア・
サポーターの派遣

- 生活再建のための少額資金貸付

- ボランティア、サポーター登録者による人的支援

資金・飲食料品・マンパワー等

栗東生活支援協議会（主な構成機関・団体）

- 栗東ロータリークラブ
 - 栗東ライオンズクラブ
 - 栗東青年会議所
 - 栗東市農業協同組合
 - 栗東市社会福祉協議会
 - 草津保護区保護司会栗東支部
 - 栗東市民生委員児童委員協議会連合会
 - 日本中央競馬会 栗東トレーニング・センター
 - 企業
 - 市民 等
- 賛 助：栗東市商工会
協 援：栗東市・栗東市教育委員会

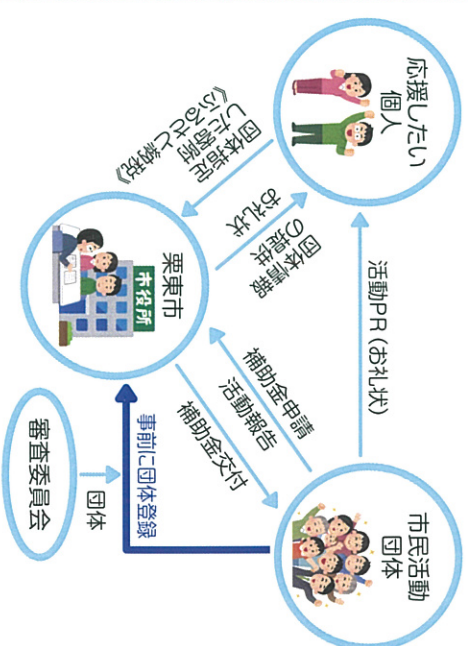
栗東生活支援協議会を 応援してください！

ふるさとリットロ応援寄附金

検索

栗東生活支援協議会は、安定した活動が続けられるよう、市と協議を重ね、このたび本協議会の構成団体、市議会のご理解、ご助力を受け、市長の英断により「未来へつなぐ市民活動応援事業」が創設されました。

この制度は、地域の活性化や課題に取り組む認定団体が公益事業を行う場合、『ふるさとリットロ応援寄附金（ふるさと納税）』を活用できる仕組みです。市内外から寄附する方は、使い道にこの事業と当協議会を指定いただきますと、寄附金の内諸経費を除いた一定額が補助されます。



詳細は、栗東生活支援協議会ホームページ
<http://furusapo-ritto.com/>
をご覧ください。